

留学報告書

基本情報	
所属学部・学科	経営学部経営学科
性別	<input type="checkbox"/> 男性 <input checked="" type="checkbox"/> 女性
留学先国	フランス
留学期間	2022年9月～2023年5月
留学時の学年	3年生（渡航した時の学年）
帰国年月日	2023年5月27日
明治大学卒業予定時期	2024年3月

留学先大学について	
大学名（英文・和文）	英文：Excelia Business school 和文：エクセリアビジネススクール
所属学部またはコース名	BBA2 (Bachelor of Business International Administration)
キャンパスの所在地	La Rochelle
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦 (Academic Year)	春学期：1月～4月（期末試験期間：4月下旬） 秋学期：9月～12月（期末試験期間：12月上旬）
所属学部の学生数	
留学生の割合	2割程度

留学にかかった費用			
項目	現地通貨 ()	円	備考
授業料		円	<input checked="" type="checkbox"/> 交換留学のため、留学先への授業料免除
宿舍費		750000 円	一ヶ月：€560～570
食費		200000 円	一ヶ月：€100～150
通学費		14000 円	年間：€100
学校用品		1500 円	教科書購入が不必要だったため、文房具代のみ
教養・娯楽費		70000 円	外食、映画、美術館等含む。
被服費		円	
医療費		円	
保険費		円	保険会社：東京海上日動
渡航費		350000 円	JAL
旅行費		600000 円	留学中に旅した国：フランス国内（ボルドー、ストラスブール、ナント、パリ、レンヌ）スペイン、ポルトガル、イタリア、オランダ、ルクセンブルク、ドイツ、ギリシャ
語学学校		円	授業料： 宿泊費：
奨学金/助成金		1070000 円	奨学金：JASSO（1ヶ月80000円）、S型奨学金（300000円） 助成金：CAF（1ヶ月€183、12月から受給）
その他		55000 円	洗濯代：1ヶ月€30 通信代（携帯）：1ヶ月€14
合計		1040500 円	

渡航について

1) 航空券を購入した時期

留学先へ出願後 入学許可書受領後 ビザ取得後 出発直前 その他 ()

2) どのように購入しましたか？

オンライン

3) 渡航経路を教えてください。

(往路) 羽田空港－ヘルシンキ空港 (経由)－シャルルドゴール空港
(復路) シャルルドゴール空港－ 空港 (経由)－羽田空港

4) 航空券代金

利用航空会社： 日本航空
往路：
復路： 187592 円
合計：

5) 渡航に関するアドバイスがあればご記入ください。

日本の会社に安心感があり、他の会社に関してあまり情報がなかったことから JAL で購入しましたが、他の外国人観光客の方などの交流を楽しめるのであれば、エールフランスの方が安くておすすめです。わたしは乗ったことがありませんが、機内の雰囲気がいよりのフレンドリーだと聞きました。

留学中の滞在先について

1) 種類 (留学中の滞在先)

寮 アパート ホームステイ その他 ()

2) 部屋の形態

個室 相部屋 (同居人数：)

3) 住居の探し方

留学先機関が斡旋 自分で探す

4) 大学までの利用交通機関と通学時間 (片道)

利用交通機関 バス 電車 自転車 徒歩 その他 ()

通学時間 (片道) バス+徒歩で 20 分

5) 滞在中の食事について

【平日】	【休日】
朝： <input type="checkbox"/> 寮 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊 <input type="checkbox"/> 外食 <input type="checkbox"/> その他 ()	朝： <input type="checkbox"/> 寮 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊 <input type="checkbox"/> 外食 <input type="checkbox"/> その他 ()
昼： <input type="checkbox"/> 寮 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊 <input type="checkbox"/> 外食 <input type="checkbox"/> その他 ()	昼： <input type="checkbox"/> 寮 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊 <input type="checkbox"/> 外食 <input type="checkbox"/> その他 ()
晩： <input type="checkbox"/> 寮 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊 <input type="checkbox"/> 外食 <input type="checkbox"/> その他 ()	晩： <input type="checkbox"/> 寮 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊 <input type="checkbox"/> 外食 <input type="checkbox"/> その他 ()

6) 滞在先に関する総合的な感想 (これから留学する人のためのアドバイス)

住宅を探し始めたのが遅かったこともあり、住宅探しには非常に苦労しました。時差もありますがフランス人に速い返信を期待しない方がいいです (笑) そのため、候補の住宅には全て一度にアプライするのがいいと思います。留学許可が降りたらすぐに住宅探しを始めた方が安くて綺麗なところに入居できると思います。

現地に関する情報

1) 留学中は病院にかかりましたか？

はい (利用機関名：) いいえ

2) 大学内の医務室や診療所で医療サービスは受けられますか？

☑はい ☐いいえ ☐わからない	
3) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか？	
学生生活全般に対応してくれる専門の職員の方がいらっしゃいました。	
4) 留学先大学に相談窓口はありましたか？	
☑はい ☐いいえ ☐わからない	
5) 現地の危険地域に関する情報はどのように収集し、どう防犯対策をしましたか？	
情報収集	☐現地コーディネーター ☑友人 ☑ネット（参考サイト： ） ☐その他（ ）
防犯対策	比較的治安のいい街でしたが、あまり遅くに帰らないようにしていました。
6) 実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれましたか？	
☐はい ☑いいえ	
7) 6で「はい」と答えた方：その際どのように対処しましたか？	
8) パソコン、携帯電話、インターネットについて、現地での利用状況はいかがでしたか？	
パソコン	持参した MacBook を使用。
インターネット	滞在先がアパート兼ホテルだったため、フリーWi-Fi があり不自由はなかったです。
携帯電話	Free モバイルを使用しました。日本と比べると若干遅いですが、安くて快適でした。
9) 現地での資金調達はどうに行いましたか？ お勧めの方法があれば紹介して下さい。	
二学期間の留学だったため、CAF（フランス政府からの学生向け住宅補助金）を受給することができました。受給にあたり現地の銀行口座開設が必須だったため開設し、1年間分の生活費用を一度に送金しました。CAF 受給額と合わせて使用していた。また、JASSO 奨学金は日本の口座に振り込まれていたため、基本的に家賃のみ日本のデビットカードで支払っていました。	
10) 日本から持参すべき物があればご記入ください。	
基本的にはなんでも現地で調達できますが、家事に使える便利グッズなどは日本の方が断然安くて使い勝手がいいです。日本食もアジアンスーパーで購入できますが高価なため、調味料などは小さなものをもっていくのがいいと思います。	
進路について	
1) 進路	
☐就職 ☑進学 ☐未定 ☐その他（ ）	
2) 進路選択はいつ・どのようにされましたか？	
3年秋学期からの休学なし、1年間の留学であったため、元々就職は考えていませんでした。留学当初は具体的な進学先を絞り込んでいたわけではありませんが、留学期間中に研究テーマを決め、そこからインターネットで情報収集をし、志望大学院を決定しました。帰国後に本格的に準備を始める予定です。	
3) 就職を選択した方は、内定時期とその企業を選んだ理由を教えてください。	
内定時期	
企業名	（差支えなければご記入ください）
業界	
その企業或いは業界を選んだ理由	

4) 就職活動について、留学希望者へ向けたアドバイスをお願いします。	
5) 進学を選択した方は、進学先が決定した時期とそこに決めた理由を教えてください。	
進学先決定時期	
進学先	(差支えなければご記入ください)
その進学先を選んだ理由	
6) 進学について、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします(試験対策など)。	
現在入試準備中です。留学期間中に行われたオンライン参加可能な進学説明会に出席したり、インターネットで希望の研究テーマにあった研究室をリサーチしました。	
7) その他を選択した方は、今回の留学経験がご自身の進路選択にどのような影響を与えたかご記入ください。	

留学に関するタイムチャート

2021年5月～11月 募集要項公開～選考試験日	<ul style="list-style-type: none"> ・IELTS 受験 ・書類準備 ・面接準備
2022年3月～4月 合格発表後～出願準備期間	<ul style="list-style-type: none"> ・航空券手配 ・たびレジ登録
2022年5月～7月 出願後～渡航の準備	<ul style="list-style-type: none"> ・住居手配 ・入学手続き ・大学履修登録 ・ビザ準備 <p>※3ヶ月以上滞在する場合、CAF申請に必要な書類を前もって用意しておく。</p>
2022年8月 留学開始直前	<ul style="list-style-type: none"> ・ビザ ・渡航準備
2022年9月 留学開始	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・現地銀行口座開設 ・住宅保険等加入手続き

2022年9月～12月 留学中	<ul style="list-style-type: none"> ・初めのうちは授業を録音し、ほとんど毎日授業内容の復習 ・大学院進学に向けて、研究テーマを考え始める
2023年1月～4月 留学中（或いは帰国後）	<ul style="list-style-type: none"> ・暗記系科目が少ない&英語授業に慣れてきたため、復習に時間を割きすぎず、友人と過ごす時間を増やした ・大学院に関してリサーチ
2023年5月 留学中	<ul style="list-style-type: none"> ・パリに3週間ほどホームステイ ・フランス語学習 ・大学院に関してリサーチ
2023年6月～7月 帰国後	<ul style="list-style-type: none"> ・本格的に大学院受験勉強開始 ・英語能力試験受験

留学体験記

あなたが「留学」という道を選択した理由を教えてください。	
<p>元々海外の文化（映画やドラマ、音楽等）にはそれほど興味はなくむしろ疎い方でしたが、中学高校時代に何度か1、2週間程度の短期留学に行く機会があり、母国語以外の言葉でコミュニケーションを図ることに面白さを感じていました。海外高校への進学も検討したこともありましたが機会がなく、大学で留学しようと考えていたところ、コロナ禍が到来し、大学に通うこともままならないまま3年生になり、留学のことはほとんど諦めていました。しかし、今の自分を変えるきっかけが欲しいと思い立ち、両親の後押しもあって留学を決意しました。</p>	
語学について	
受験した語学能力試験	<input type="checkbox"/> TOEFL-iBT <input type="checkbox"/> TOEIC <input checked="" type="checkbox"/> IELTS <input type="checkbox"/> その他（試験名：_____）
ご自身の英語力向上に効果があった勉強方法	<p>留学後に試した方法ですが、とにかく目から耳から触れるもの全てを極力英語にすることです。ポッドキャストを日常的に聴いたり、海外のYouTube、ドラマ、映画を観たりするなど、英語のコンテンツを積極的に生活に取り入れました。また、独り言や考え事も英語でするように心がけました。留学前は語学能力試験に向けて問題集を使って勉強に取り組んでいましたが、集中力が続かず大きな成長も感じられなかったため、自分が楽しめる勉強方法を早めに見つけることが重要だと思います。</p>
総合的なアドバイス	<p>失敗を恐れずとにかく話して使うことが重要です。聞いて読める語彙が大量にあったとしても、日常生活で慣れなければそれらを能動的に使って書いたり話したりすることができません。どれだけ高いスコアを持っていたとしても会話ができれば意味がないので、覚えた語彙は恐れずすぐに使ってみることが大切です。またわからないことは正直に伝えて、その度に教わりながら語学力を向上させていくのがいいと思います。</p>
この留学先を選んだ理由を教えてください。	
<p>芸術やファッションに興味があったため、芸術文化の教養を高め、伝統を保護していくことを重要視しているフランスを選びました。パリにも協定校があったので検討しましたが、東京で生まれ育ったこ</p>	

ともあり、大都市ではなく海が近く治安の良いラロシェルという街に惹かれ、選びました。	
大学（キャンパス）と学生の雰囲気を教えてください。	
大学（キャンパス）	ビジネススクールなので校舎はこじんまりとしていますが、とても綺麗です。
学生	どこにいてもいろいろな性格の人がいるため、一概には言えませんが真面目で積極的な学生が多かった印象です。
現地での交友関係について教えてください。	
正規学生との交流	日本のようにグループで固まる傾向がありますが、自信を持って意見を伝えていけばたくさんの人と関わることが出来ます。同じクラスは7割くらい正規生だったので、特に仲良くしていた友人は正規生の方がやや多かったです。
留学生との交流	オリエンテーション期間で仲良くなった他学部の留学生と旅行や外食をするなどして交流していました。また、同じクラスの留学生ともグループワークやフランス語の授業などで関わることができました。
留学先大学主催のイベントについて教えてください。	
オリエンテーション（1週間程度）：説明会、異文化交流アクティビティ、フランス語の授業 国際生向けビーチイベント、歓迎パーティー、プロムイベント	
課外活動について教えてください。	
わたしは一人暮らしをしていたため、ADRIEM という現地のフランス人家族を紹介してもらってアソシエーションに入会し、月に1、2回ほどそのホストファミリーと週末を過ごしてフランス語で会話したり、ADRIEM 主催のイベントに何度か参加したりしました。また、ラロシエルの日本人協会の方とも知り合い、日本文化を広めるイベントのお手伝いをしたり、日本とフランス文化の違いに関するディスカッションに参加したりしました。	
一日の課題の量を教えてください。	
日本の大学のように時間割は固定ではなく、集中講座のような形で同じ授業が一定期間続くため、1、2授業分ほどの課題に集中でき、課題が重いと感することはあまりありませんでした。	
期末試験について教えてください。	
期末試験は大体3日間続き、試験の代わりにレポート課題やプレゼンが課される科目もあります。わたしは正規生の必須履修科目より2科目少なめに取っていたため、それほど苦労しませんでした。暗記系の科目や必読文献が課される科目は、テスト直前に全てをカバーすることができないほど授業資料が膨大な場合もあるので、日頃から復習して準備していた方が安心だと思います。	
留学先で直面した困難（壁）について教えてください。	
正規生同士は基本的にフランス語で会話するため、その輪の中に入っていくことに苦労しました。仲の良い友人たちは英語で話してくれる子が多かったのですが、そういう子ばかりではなかったので、自動的に組まれたグループで課題をこなすのは大変なこともありましたが、私と話するとき以外はフランス語で話されて全く参加できず疎外感を感じることもありましたが、新しい人間関係に緊張するのはお互い様なので、遠慮せずに自信を持って発言していくことが大切です。正規生にとっても英語は第一言語ではないため、自分の英語力を後ろめたくする必要はありません！また、高いフランス語能力があるに越したことはないですが、拙くても理解できる場所があればそれを示していくことも輪に入っていけるきっかけとしては有効だと思います。	
これから「留学」を考えている人へメッセージをお願いします。	
やらない後悔よりもやる後悔というように、迷っているのであれば挑戦するべきです。留学を視野に入れることで、明治での学習のモチベーション向上にもつながります。また、自分の「安全圏」から離れた全くの新天地で挑戦することは自己管理能力、向上心、自立心を高めるだけでなく、自分の人生を根本から見直す良い機会にもなります。違和感や不安感を抱き、自分に自信が持てない人にこそ挑戦してほしいです。	

留学先で履修した授業科目

記入日：2023年5月31日

学習レポート（留学先で履修した科目ごとに記入してください）

1) 留学先	Excelia Business school
2) 留学先で取得した単位数	45
3) 本学で認定された単位数	<input type="checkbox"/> 単位 <input checked="" type="checkbox"/> 現在単位認定中（認定予定の単位数： ） <input type="checkbox"/> 単位認定はしません （理由： ）
4) 留学先で履修した科目について	
履修した授業科目名①	
International Economy and Sustainable development	
科目設置学部	BBA2
履修期間	
留学先の単位数	
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他（ ）
授業時間数	1回 分の授業が週 回
担当教授	Guy FOURNIER
授業内容	The course asks the following question: to what extent does the sustainable development project question the dominant model of the international economy? It takes up the three main interactions between countries, which are studied in international economics: International trade, International finance, Macroeconomic regulation by confronting the analyzes of the dominant paradigm with new approaches inspired by Sustainable Development. This comparative analysis will also be enriched by a deepening of the major issues impacting businesses and consumer citizens from the societal project of sustainable development and the managerial project of corporate social responsibility.
試験・課題など	期末試験、グループプレゼン
感想を自由記入	とにかく短い期間で非常に多くの情報量を学ばなければならず、授業資料のスライドが1000枚を超えている上に期末試験前までに読んでおかなければならない文献も課されていたので、授業後に少しずつ復習することが重要です。
履修した授業科目名②	
Cross Cultural Management	
科目設置学部	BBA2
履修期間	
留学先の単位数	
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他（ ）
授業時間数	1回 分の授業が週 回
担当教授	Sara NYOBE
授業内容	This course provides an introduction to the field of cross-cultural management. It explains and discusses the increasing importance of cross-cultural management as well as the external factors that

	have led to this. It gives an overview of the main theories, frameworks and concepts of cross-cultural management and will focus on some emerging countries in particular, like China, India, Brazil, Germany and the USA. It will also present different concepts in relation to cross-cultural management, like teamwork, negotiation, expatriation and the different levels of culture.
試験・課題など	小テスト、期末試験、個人・グループプレゼン
感想を自由記入	ケーススタディから課題を見出し、解決策を考えたり、お互いの文化背景に関して意見交換したりしました。日本における「箸のマナー」に関して、実際に日本から持っていった箸を見せながらデモンストレーション形式で個人プレゼンを行いました。箸文化がアジア固有のものなので、受けが非常に良かったです。様々な文化背景を持つ人材をどうマネジメントするかを学ぶ授業なので固定概念や決め付け・押し付けを取り払い、あくまでニュートラルに意見を提示できると良いと思います。
履修した授業科目名③	
French language beginner level	
科目設置学部	BBA2
履修期間	
留学先の単位数	
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 180分の授業が週1回
担当教授	Beatrice REYMOND
授業内容	Le cours est créé pour faciliter l'intégration des étudiants internationaux: Le cours s'organise en groupe de niveaux et s'adapte au niveau des compétences en français des étudiants : pour les débutants complets il s'agit principalement de leur faire découvrir leur nouvel environnement , d'éveiller chez l'apprenant débutant un intérêt pour la langue française et de lui donner les outils linguistiques nécessaires à une adaptation rapide.
試験・課題など	文法や単語などのペーパーワーク、3回の小テスト
感想を自由記入	日本である程度基礎文法を学んでいたもので初級レベルは簡単でしたが、復習しながら個人的に学習を進めるのにちょうど良かったです。前期は英語の授業についていくのに必死だったので、フランス語は息抜き程度に受けていました。フランス語を何も知らない状態を前提としているため、説明も全て英語で丁寧に行われ、進度もゆっくりです。
履修した授業科目名④	
Business Process and Operations Management	
科目設置学部	BBA2
履修期間	
留学先の単位数	
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 分の授業が週 回
担当教授	Thomas LIEBETRUTH/ Jesus GONZALEZ FELIU
授業内容	This course introduces students to the area and techniques of Operations Management (OM) and presents a state-of-the-art view of the activities of the operations function. It covers such topics as facility location, decision analysis, project management, aggregate planning, and inventory management.
試験・課題など	グループレポート、期末試験
感想を自由記入	ビジネスプロセスの構築の仕方について、理論的かつ実践的に学ぶことができました。部署間・部署内のコミュニケーションで起こりうる課題について考察したり、部署ごとのタスク管理と事業全体のプロセスを把握したりしました。BPOM を用いたよりシンプルかつ効率的なタスクマネジメントを学ぶことができました。

履修した授業科目名⑤	
International trade techniques	
科目設置学部	BBA2
履修期間	
留学先の単位数	
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 分の授業が週 回
担当教授	Phileppe SOUGRATI
授業内容	The course will address the fundamentals of international trade techniques: - Incoterms of international trade. - The role and functioning of customs, but also the different trade regimes and methods of classifying goods. - International trade documents.
試験・課題など	小テスト、期末試験
感想を自由記入	貿易に重きを置いた授業は明治にないので新鮮でした。リスクと責任を送り手と受け手の間でどちらがどのように管理するのか、取引価格には何が含まれているのかを学ぶことで、貿易の仕組みとマネジメントの重要性を知ることができました。
履修した授業科目名⑥	
To promote your personal branding	
科目設置学部	BBA2
履修期間	
留学先の単位数	
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 分の授業が週 回
担当教授	Sandy MICHENEAU/ Charles MAURY/ Cecile ALBRECHT
授業内容	A combinaton of magistral classes ans workshops aiming at bringing the student to a reflexion upon their professional value and the ways to upgrade it.
試験・課題など	期末レポート
感想を自由記入	LinkedIn の効果的な利用方法、履歴書の書き方、自己 PR の方法を学びました。期末レポートは自己 PR のエッセイを書きました。海外で働くことを視野に入れ、海外での就活方法に興味がある方におすすめの授業です。
履修した授業科目名⑦	
Contemporary issues	
科目設置学部	BBA2
履修期間	
留学先の単位数	
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません

授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 分の授業が週 回
担当教授	John E. HEAVENS
授業内容	気候変動によって芽づ的に発生する政治的、社会的、環境的な問題について学びました。期末レポートでは、自分の関心のある社会問題について自由に論述するエッセイの課題が出ました。期末試験に関しては、いくつかの社会問題が事前に提示され、それらから一つ選んで試験時間内に調べた内容を論述するという形式でした。
試験・課題など	期末レポート、期末試験
感想を自由記入	先生が非常に情熱的かつ双方向性のある授業をしてくださったため、意欲的に学ぶことができました。また、日本視点では見えてこなかったより深い事象の背景をヨーロッパの歴史観・政治観を含めて学ぶことができたので、興味深かったです。
履修した授業科目名⑧	
English for Working and Studying abroad	
科目設置学部	BBA2
履修期間	
留学先の単位数	
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 分の授業が週 回
担当教授	Cathy HARDERN
授業内容	This English course aims to prepare learners for their professional internship and university expatriation in English-speaking environments.
試験・課題など	個人プレゼン、グループプレゼン、期末レポート
感想を自由記入	海外で働くことを視野に入れている人にはとても参考になる授業だと思います。自己PRの仕方やESの書き方、LinkedInを使用した有効な人間関係の築き方や仕事の探し方、経歴・経験の発信の仕方などを学びました。
履修した授業科目名⑨	
Fundamentals of Information Systems and Web Development	
科目設置学部	BBA2
履修期間	
留学先の単位数	
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 分の授業が週 回
担当教授	Aurellen GATESOUS/ Emille QUISTREBERT/ Berengere BRAUD/ Amir HASNAOUI
授業内容	This course provides learners with the conceptual and practical knowledge that will enable them to operate an information system such as an Enterprise Resource Planning (ERP) system. It proposes an operational approach illustrated by learning how to set up and administer an open source information system (full web). The practical application will be based on a Hackathon.
試験・課題など	小テスト、グループプレゼン、グループ課題、期末試験

感想を自由記入	テクノロジー関連用語の定義や企業がどのようにデジタルテックを使い、ビジネスに生かしているのかを学びました。また、実際に検索エンジンが良好に評価するウェブサイトの作り方を学び、グループごとに実際に作成しました。
履修した授業科目名⑩	
To build a better world together	
科目設置学部	BBA2
履修期間	
留学先の単位数	
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 分の授業が週 回
担当教授	Charlotte GALLIOT
授業内容	A combinaton of magistral classes ans workshops aiming at bringing the student to a reflexion upon their value as a team member and to work together on CSR issues.
試験・課題など	グループプレゼン、グループ課題
感想を自由記入	SDGs の中から 1 項目選んで具体的なテーマを設定し、架空の組織または企業を創設するという条件のもと、グループごとに想定される課題、欠点と利点、解決策、展開するサービスや商品とそれらが社会に与える影響など細かく話し合っ、最後のクラスで全体にプレゼンを行いました。
履修した授業科目名 11	
Supply Chain Management	
科目設置学部	BBA2
履修期間	
留学先の単位数	
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 分の授業が週 回
担当教授	Liliane CARMAGNAC
授業内容	This course aims to present the fundamentals of supply chain management. After introducing the evolution of supply chain and highlighting the strategic importance of the supply chain as tool for competitive advantage, the course will cover the following topics: Supply chain flows; purchasing; production, planning and capacity management, lean management, distribution logistics and supply chain risk management.
試験・課題など	グループプレゼン、E-learning、期末試験
感想を自由記入	具体的な企業例、ケーススタディを元に SCM について学ぶことができます。グループプレゼンでは、一つ企業を自由に選び、その企業が実際に取り組んでいること、それによる成果、問題点などを分析し、持続可能性の高い SCM とはどのようなものなのか意欲的に考えることができました。
履修した授業科目名⑩	
Initiation to research	
科目設置学部	BBA2
履修期間	
留学先の単位数	
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません

授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 分の授業が週 回
担当教授	Aude ROBIN/ Minelle SILVA/ Helene WINDOM
授業内容	リサーチ方法に関する概論を学び、グループプレゼンに向けてアドバイスをもらいながら仕上げる。
試験・課題など	グループプレゼン、グループレポート
感想を自由記入	市場の問題点分析や新規市場への参入、新商品開発、新規ターゲット設定など、企業がアクションを起こす際に必要になってくるリサーチの方法について学びました。
履修した授業科目名⑩	
Marketing Research	
科目設置学部	BBA2
履修期間	
留学先の単位数	
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 分の授業が週 回
担当教授	Alexandre SCHWOB/ Federica ANTONAGLIA/ Jamel KHENFER
授業内容	Market research is one of the key steps to manage a business. It allows to check the consistency of a project and its commercial feasibility. This module will allow students to gain knowledge about the different research tools (used by marketers) and to analyse the stakes of a company's project. I will also allow students to understand the ways market research could be beneficial to understand consumers and prospective buyers' attitudes and behaviours.
試験・課題など	グループプレゼン、期末試験
感想を自由記入	Initiation Research と被るところが非常に多かったですが、机上だけでなくより実践に近い形でグループ課題に取り組みました。
履修した授業科目名⑩	
French language intermediate level	
科目設置学部	BBA2
履修期間	
留学先の単位数	
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 180 分の授業が週 1 回
担当教授	Celeste DOLHEN
授業内容	Le cours vise le développement des compétences de communication écrites et orales au niveau au niveau A2/B1 du cadre européen de références pour les langues. Les 3 axes du cours sont: 1. Acquisition du vocabulaire et de la grammaire niveau A2/B1 2. Compétences orales et écrite niveau A2/B1 3. Connaissance de la culture française
試験・課題など	プレゼン、文法・ライティングテスト
感想を自由記入	1セメスター目に受講した初級に並行して中級レベルの文法まで学習していたため、2セメスター目からは中級レベルに移動しました。全編フランス語のみで行われるため、ある程度フランス語の基礎ができていなければ受講した方がいいと思います。